

# オーバルネクストETF情報

2011年3月22日号



**TEL 03(5641)5777**

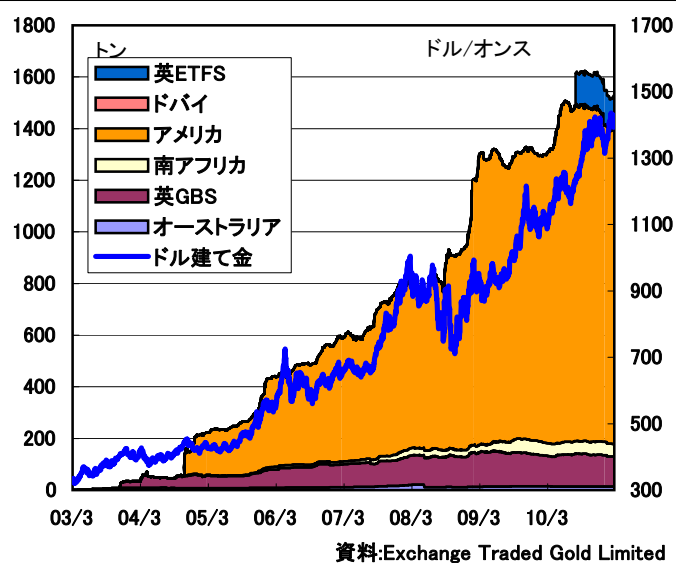
(株) オーバルネクスト  
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中  
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

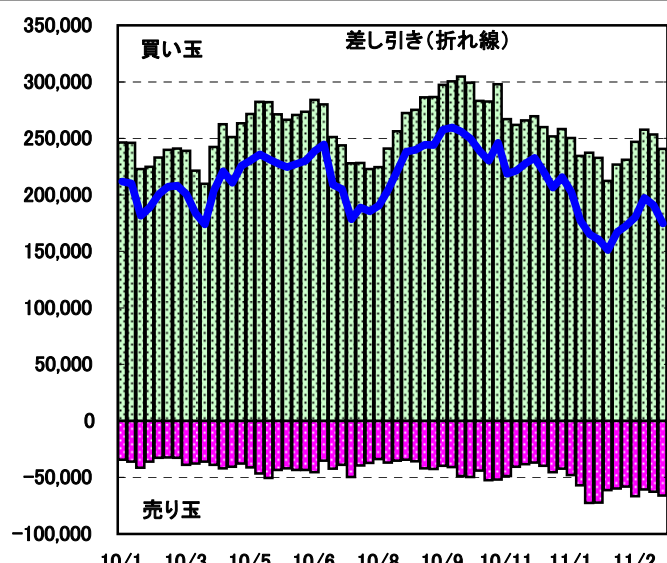
## ETF残高は週明けに減少、先物買いは縮小

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



### ■金は実需筋の安値拾いの買いなどが下支えも金融引き締めの見方が上値を抑える要因

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、3月15日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは17万4,571枚となり、前週の19万0,940枚から縮小した。今回は手じまい売りが1万2,773枚、新規売りが3,596枚出て、買い越しを1万6,369枚縮小した。一方、18日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比10.92トン増の1226.40トンとなった。リビア情勢に対する懸念の高まりなどを受けて買われた。ただトリシェ欧州中央銀行(ECB)総裁が来月の利上げを示唆したことなどから週明けに売られて10.62トン減少した。また日本の原発事故が安定化し始め、株価が上昇したことなども売り要因になったもよう。

ドル建て現物相場は、2010年12月7日に1430.09ドルまで上昇した。欧州の債務不安に加え、バーナンキ米連邦準備理事会(FRB)議長が量的緩和を拡大する可能性を示唆したことなどが支援要因になった。プッシュ減税の延長合意をきっかけに国債増発懸念が出て長期金利が上昇すると、調整局面を迎えた。その後は欧州の債務不安の再燃などが下支えになると、ドル安などに支えられて約1カ月ぶりの高値1423.32ドルを付けた。ただ年明け後は米景気回復期待や中国の利上げなどを受けて再び調整局面を迎え、1月28日に昨年10月1日以来の安値1308.12ドルを付けた。2月に入ると、エジプトの政情不安や世界的なインフレ懸念を受けて反発し、リビア情勢の緊迫化や原油急騰を受けて史上最高値を更新し、3月7日に1444.55ドルを付けた。

日本の原発事故をきっかけとした株価急落を受けて換金売りなどが出て15日に急落した。しかし、1400ドル以下の水準では、実需筋の安値拾いの買いなどが下支えになった。また株安が一服したことや原油高などが支援要因となって値を戻した。ただECBの利上げの見方から戻る場面では売られた。日本の原発事故、リビア情勢と原油価格、世界経済の見通しなどが目先の焦点になりそうだ。

(オーバルネクスト 東海林勇行/3月22日記)

#### <免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

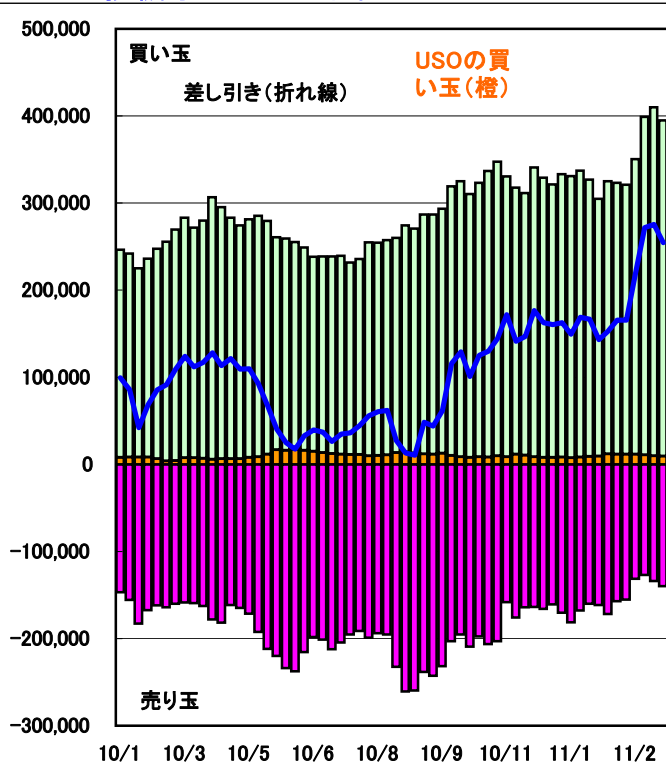
## ETF残高増加、NY先物買いは縮小

### ●原油ETF(USO)の価格と残高



### ●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



### ■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は3月18日時点で5,900万株となり、前週末比1,680万株増加した。ニューヨーク原油は株安によるリスク回避の動きで下落する場面も見られたが、リビアに対する懸念の高まりを受けて反発し、103ドル台に上昇した。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は18日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万3,184枚(前週末比6,267枚増)、Financial Futureが2,000枚(同変わらず)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で8,400枚(同400枚増)となっている。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、3月15日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は39万4,890枚(前週40万9,817枚)、売り玉は14万0,322枚(同13万4,235枚)で25万4,568枚の買い越しとなり、過去最高となった前週の27万5,582枚の買い越しから2万1,014枚買い越し幅を縮小した。USOの買い玉は大口投機家の2.3%(同2.4%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が5万6,464枚(同5万3,091枚)、売り玉は2万4,999枚(同3万1,181枚)で3万1,465枚買い越し(同2万1,910枚買い越し)に拡大した。USOの買い玉は大口投機家の14.9%(同15.1%)を占めている。

### 【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
11/3/14	40.91	12,782,875	47,200	8,626	2,000	8,240	11/5
11/3/15	39.39	26,974,415	49,200	9,266	2,000	8,400	11/5
11/3/16	39.68	25,088,338	55,800	11,904	2,000	8,400	11/5
11/3/17	40.69	15,044,732	59,000	13,184	2,000	8,400	11/5
11/3/18	40.97	26,499,763	59,000	13,184	2,000	8,400	11/5
11/3/21	41.13	12,764,585	58,600	13,024	2,000	8,400	11/5

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

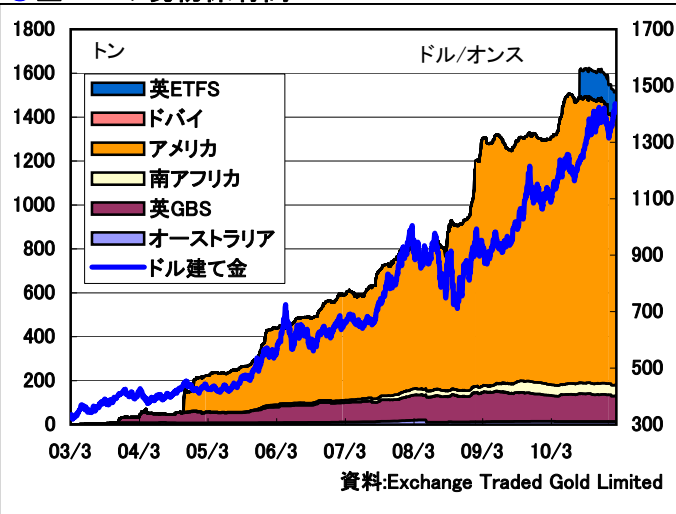
(オーバルネクスト 東海林勇行/3月22日記)

### <免責事項>

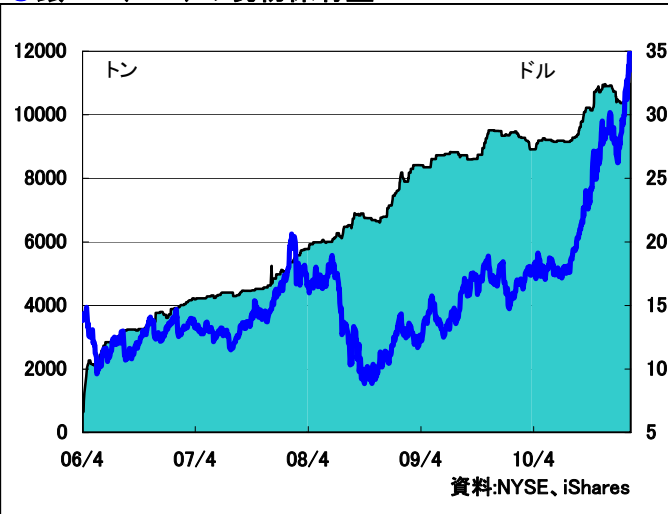
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

## 金ETF残高は増加

### ●金ETFの現物保有高



### ●銀ETF(SLV)の現物保有量



### ■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、3月16日時点で1519.13トンとなり、前週末比1.82トン増加した。ニューヨークで増加した。東日本大震災をきっかけとした株価急落で換金売りも出たのち、安値拾いの買いが入った。サウジのパーレン派兵による中東情勢に対する懸念の高まり、ユーロ圏の債務問題に対する懸念も買い要因となった。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比12.15トン減の1万0945.21トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)が同7.79トン増の924.69トン、ニューヨーク(コード:SIVR)が同変わらずの563.34トンとなった。株価急落で減少する場面も見られたが、安値を買い拾われた。

### 【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
11/03/10	14.21	116.51	122.56	48.40	1217.30	0.15	1519.13	1,411.55
11/03/11	14.21	116.51	122.56	48.40	1215.48	0.15	1517.31	1,417.30
11/03/14	14.21	116.51	122.56	48.40	1213.66	0.15	1515.49	1,426.68
11/03/15	14.21	116.51	122.56	48.40	1212.75	0.15	1514.58	1,395.18
11/03/16	14.21	116.51	122.56	48.40	1217.30	0.15	1519.13	1,393.65

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(16日現物保有は122.97トン)、米ETFセキュリティーズ(16日27.36トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(11日188.80トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

### 【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
11/03/10	34.36	40,564,524	10,974.1
11/03/11	35.03	41,497,209	10,957.4
11/03/14	35.01	21,238,156	10,957.4
11/03/15	33.61	43,231,856	10,907.3
11/03/16	33.37	34,117,050	10,945.2

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 16日924.69トン、NY 16日563.34トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(11日2,412.70トン)。

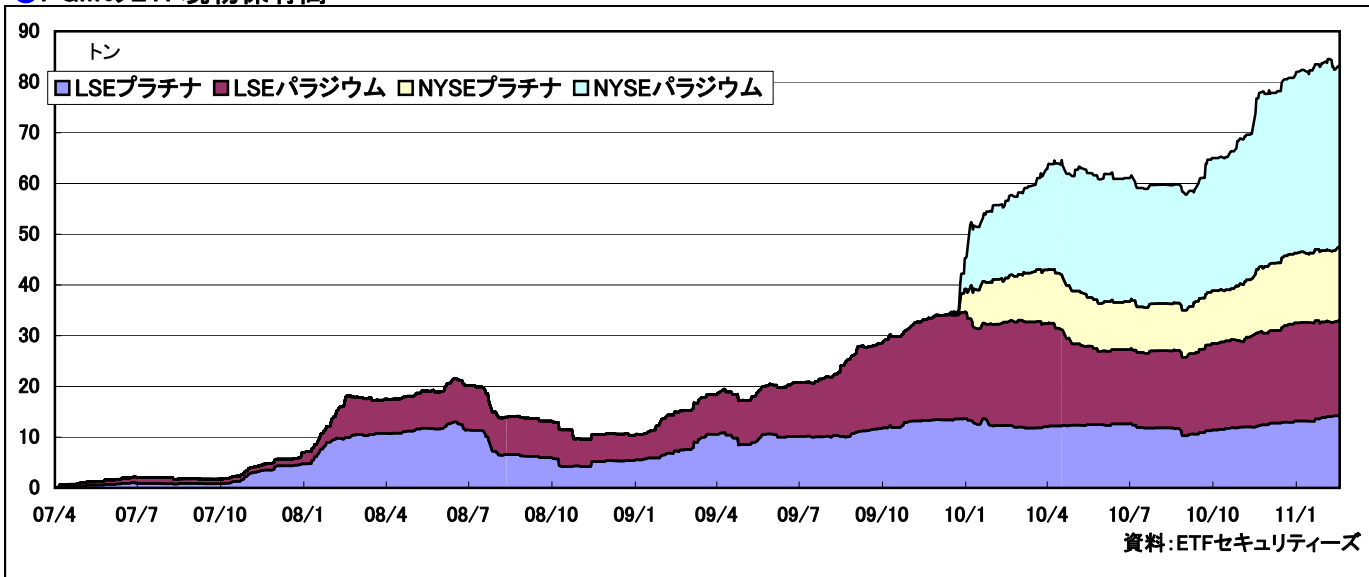
(オーバルネクスト 東海林勇行/3月17日記)

### <免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

NYのプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は減少

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は9日時点でプラチナが15.27トン、パラジウムが18.45トンとなった。9日からプラチナが0.97トン増加、パラジウムは0.39トン減少した。世界の景気回復傾向も日本の大地震で自動車生産が停止し、先行き不透明感が出ている。

LSEのプラチナは2008年7月に13.01トンまで増加したのち、自動車販売減少や景気後退による需要減少懸念などを背景に売られて減少した。ただ欧米の金融危機対策などをを受けて2008年11月下旬の4.19トンを底にして再び買われた。パラジウムは2008年7月の8.84トンをピークに減少したが、2009年1月後半の4.98トンを底にして再び買われて昨年9月以降に急増した。2010年3月に過去最高21.09トンを記録したのちは景気回復の勢いの衰えなどをを受けて減少したが、6月の14.39トンを底にして再び買われた。

一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は16日時点でそれぞれ14.05トン、34.13トンとなった。9日からプラチナは0.46トン減少、パラジウムは1.54トン減少した。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
11/03/10	15.27	18.84	916.90	132.03	14.52	35.67
11/03/11	15.27	18.84	916.90	132.06	14.83	35.67
11/03/14	15.27	18.46	916.90	132.06	14.83	35.67
11/03/15	15.27	18.46	924.69	132.06	14.83	34.13
11/03/16	15.27	18.46	924.69	131.72	14.05	34.13

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。11日はそれぞれ11.38トン、14.07トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/3月17日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。